

・ 設立総会の開催について



12月6日

水曜日

発行所

山陽新聞社

岡山市北区柳町2-1-1

水島に航空宇宙産業を

経営者ら 部品受注目指し研究会



倉敷市内で開かれた設立総会

倉敷市内の企業経営者らが、同市水島地区に航空宇宙産業クラスターを形成するための研究会を発足させた。同地区の製造業を中心に会員を募り、航空宇宙分野の研究を進めて部品受注などの可能性を探る。

発足メンバーは自動車関連や合成樹脂製品メーカーなどの17人。理事長に総合設計業・瀬戸内エンジニアリング(同市水島西栄町)の桐野宏司会長、名誉顧問に伊東香織倉敷市長、井上峰一倉敷商工会議所会頭が就いた。当面、有識者を招いた研究会の開催や先進地視察、会員企業の持つ技術の調査などに取り組む。

11月末に同市内で設立総会があり、桐野理事長が「三菱重工水島航空機製作所(現三菱自動車水島製作所)のDNAを引き継ぐ人たちを発掘し、水島で飛行機やロケットを造りたい」と話した。

特別顧問に就任した三菱総合研究所(東京)の奥田章順参与による講話もあった。

(森元俊一朗)